

平成 21 年度

決 算 概 要 (抜 粋)

福 島 県 南 会 津 町

平成21年度 決算概要目次

第1 実質収支に関する調査	1	9. 簡易水道事業特別会計決算について	
第2 平成21年度決算状況		第26表 平成21年度簡易水道事業特別会計款別決算額	14
1. 一般会計・特別会計決算額について		10. 水道事業会計決算について	
第1表 平成21年度一般会計別決算総括表	2	第29表 平成21年度水道事業会計款項別決算額	15
2. 一般会計決算について		第4 基金の運用状況に関する調査（定額運用基金）	16
図表1 一般会計決算図表	3	第5 地方財政状況調査による資料	17
第4表 平成21年度一般会計歳出決算額財源内訳	4	第6 健全化判断比率の状況	18
第5表 平成21年度一般会計歳出性質別決算額	5		
図表2 一般会計性質別決算額	6		
第10表 地方債目的別現在高	7		
3. 国民健康保険特別会計決算について			
第12表 平成21年度国民健康保険特別会計款別決算額	8		
4. 老人保健特別会計決算について			
第15表 平成21年度老人保健特別会計款別決算額	9		
5. 後期高齢者医療特別会計決算について			
第16表 平成21年度後期高齢者医療特別会計款別決算額	10		
6. 介護保険特別会計決算について			
第18表 平成21年度介護保険特別会計款別決算額	11		
7. 農林業集落排水事業特別会計決算について			
第20表 平成21年度農林業集落排水事業特別会計款別決算額	12		
8. 公共下水道事業特別会計決算について			
第23表 平成21年度公共下水道事業特別会計款別決算額	13		

(※一部抜粋しております。)

第1. 実質収支に関する調査

単位：千円

区 分		一般会計	国民健康保険特別会計	老人保健特別会計	後期高齢者医療特別会計	介護保険特別会計	農林業集落排水事業特別会計	公共下水道事業特別会計	簡易水道事業特別会計
1	歳入総額	13,463,135	2,345,014	1,551	215,498	1,524,676	215,796	407,766	908,274
2	歳出総額	13,057,267	2,233,345	1,470	210,984	1,514,321	213,080	405,485	903,621
3	歳入歳出差引額	405,868	111,669	81	4,514	10,355	2,716	2,281	4,653
4	翌年度へ繰り越すべき財源								
	①継続費通次繰越額								
	②繰越明許費繰越額	171,700							
	③事故繰越し繰越額								
	計	171,700							
5	実質収支額	234,168	111,669	81	4,514	10,355	2,716	2,281	4,653
6	実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額								

《参考：各会計間繰入繰出額》

単位：千円

区 分	一般会計	国民健康保険特別会計	老人保健特別会計	後期高齢者医療特別会計	介護保険特別会計	農林業集落排水事業特別会計	公共下水道事業特別会計	簡易水道事業特別会計	水道事業会計
繰入金	9,096	214,617		86,584	237,143	136,176	165,002	429,122	22,239
繰出金	1,283,125		54	1,139	3,903		7,758		4,000
繰入を除く歳入決算額 純計	13,454,039	2,130,397	1,551	128,914	1,287,533	79,620	242,764	479,152	205,866
繰出を除く歳出決算額 純計	11,774,142	2,233,345	1,416	209,845	1,510,418	213,080	397,727	903,621	278,198

(注) 繰入繰出金には、一般会計から企業会計への貸付金の償還元金を含む。

第2. 平成21年度決算状況

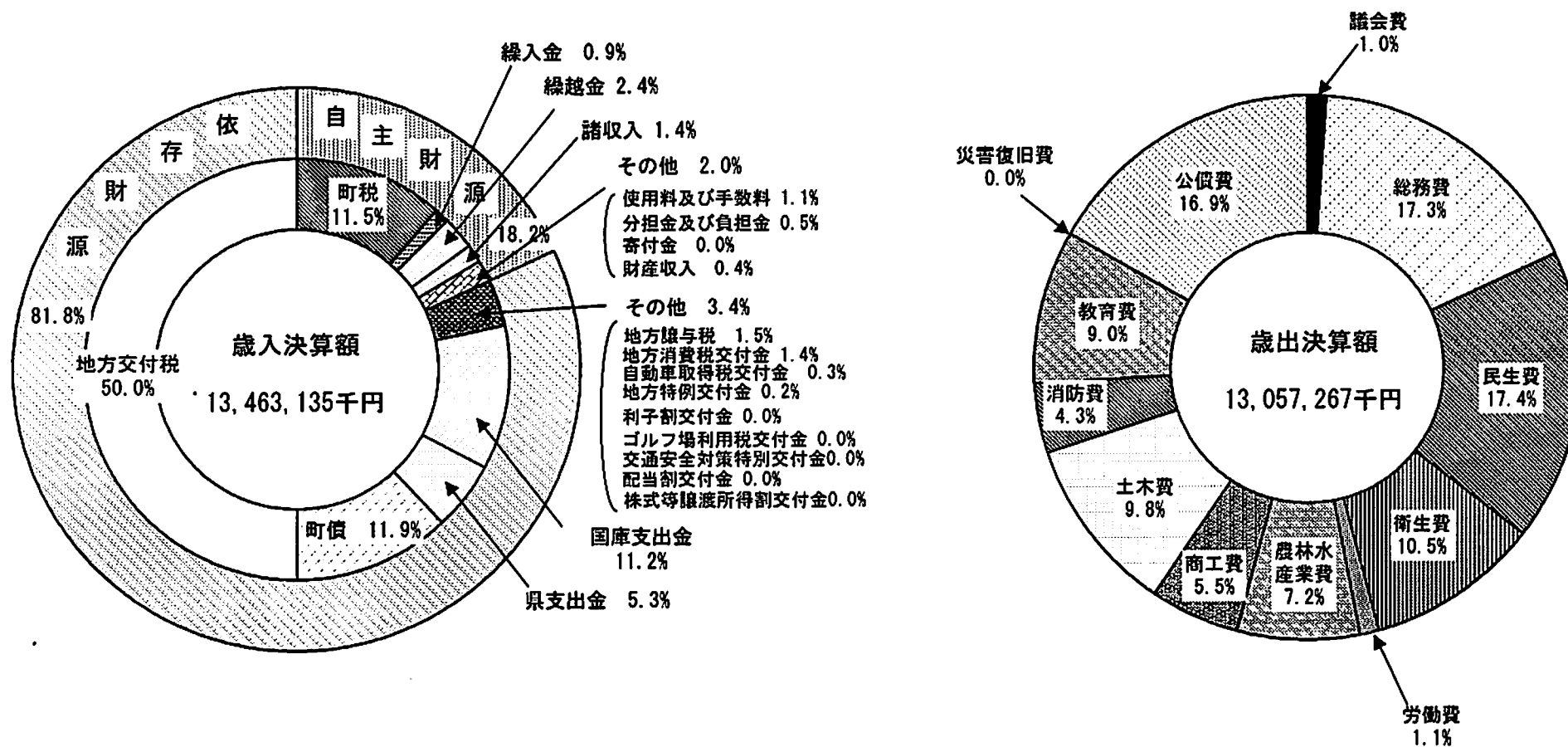
1. 一般会計・特別会計決算額について

第1表 平成21年度会計別決算総括表

単位：円、%

会計名	区分	予算額 (C)	決算額 (D)	予算対比較増減	予算執行率	前年度予算 執行率	前年度決算額 対比増減率	備考
一般会計	歳入(A)	14,594,121,000	13,463,134,718	△1,130,986,282	92.3	95.0	4.0	繰越明許費繰越額 171,700,000円
	歳出(B)	14,594,121,000	13,057,267,072	1,536,853,928	89.5	92.6	3.5	翌年度純繰越額 234,167,646円
	差引(A)-(B)		405,867,646					
国民健康保険特別会計	歳入(A)	2,332,435,000	2,345,013,914	12,578,914	100.5	99.7	△3.0	
	歳出(B)	2,332,435,000	2,233,344,592	99,090,408	95.8	94.7	△2.7	翌年度純繰越額 111,669,322円
	差引(A)-(B)		111,669,322					
老人保健特別会計	歳入(A)	1,591,000	1,551,396	△39,604	97.5	100.0	△99.3	
	歳出(B)	1,591,000	1,469,856	121,144	92.4	99.4	△99.3	翌年度純繰越額 81,540円
	差引(A)-(B)		81,540					
後期高齢者医療特別会計	歳入(A)	215,996,000	215,497,990	△498,010	99.8	101.4	7.5	
	歳出(B)	215,996,000	210,983,777	5,012,223	97.7	98.8	7.9	翌年度純繰越額 4,514,213円
	差引(A)-(B)		4,514,213					
介護保険特別会計	歳入(A)	1,524,308,000	1,524,676,483	368,483	100.0	99.9	3.4	
	歳出(B)	1,524,308,000	1,514,321,765	9,986,235	99.3	99.5	3.1	翌年度純繰越額 10,354,718円
	差引(A)-(B)		10,354,718					
農林業集落排水事業特別会計	歳入(A)	225,133,000	215,796,151	△9,336,849	95.9	100.1	4.7	
	歳出(B)	225,133,000	213,079,849	12,053,151	94.6	99.5	4.0	翌年度純繰越額 2,716,302円
	差引(A)-(B)		2,716,302					
公共下水道事業特別会計	歳入(A)	417,260,000	407,765,932	△9,494,068	97.7	100.1	△8.9	
	歳出(B)	417,260,000	405,484,593	11,775,407	97.2	99.8	△9.1	翌年度純繰越額 2,281,339円
	差引(A)-(B)		2,281,339					
簡易水道事業特別会計	歳入(A)	1,003,958,000	908,274,251	△95,683,749	90.5	83.5	32.5	
	歳出(B)	1,003,958,000	903,621,117	100,336,883	90.0	83.1	32.4	翌年度純繰越額 4,653,134円
	差引(A)-(B)		4,653,134					
総計	歳入(A)	20,314,802,000	19,081,710,835	△1,233,091,165	93.9	95.8	2.6	繰越明許費繰越額 171,700,000円
	歳出(B)	20,314,802,000	18,539,572,621	1,775,229,379	91.3	93.4	2.2	翌年度純繰越額 370,438,214円
	差引(A)-(B)		542,138,214					
水道事業会計 (企業会計)	収益的收入(A)	165,156,000	158,010,183	△7,145,817	95.7	100.3	△7.5	不足額 64,654,664円は次により補填 損益勘定留保資金 63,653,867円 過年度分消費税資本的収支調整額
	収益の支出(B)	159,453,000	147,448,244	12,004,756	92.5	98.6	△16.0	
	差引(A)-(B)		10,561,939					
	資本的收入(A)	81,095,000	70,095,000	△11,000,000	86.4	90.6	△33.9	1,000,797円
	資本的支出(B)	146,751,000	134,749,664	12,001,336	91.8	93.1	△17.4	
差引(A)-(B)		△64,654,664						

図表1 一般会計決算図表



第4表 平成21年度一般会計歳出決算額財源内訳

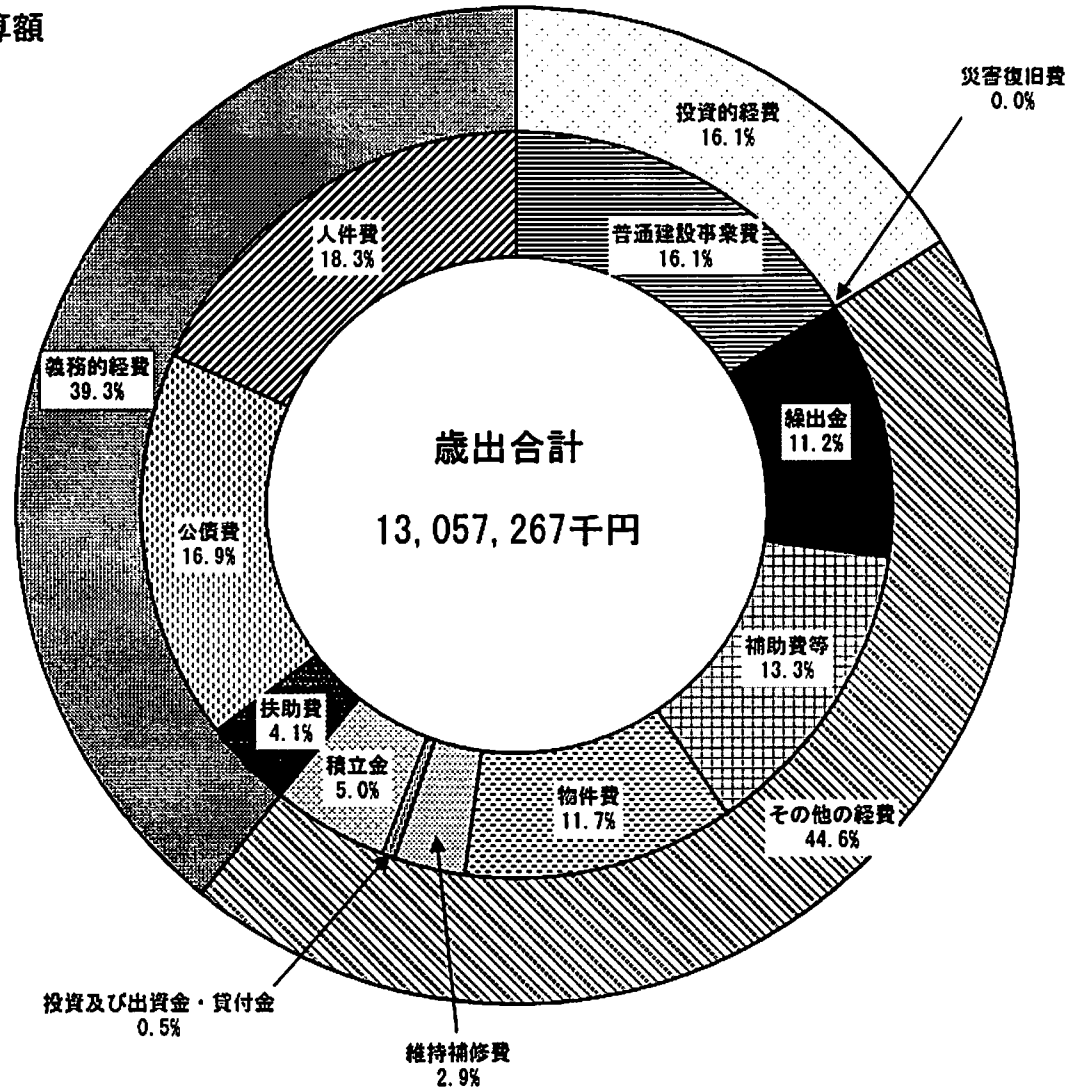
単位：千円

款	決算額	特 定 財 源										一般財源	一般財源 充当割合 (%)	一般財源 充当構成 比 (%)	
		国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	分担金負担 金寄付金	財産収入	繰入金	諸収入	繰越金	町債	計				
1. 議会費	127,953												127,953	100.0	1.2
2. 総務費	2,258,531	32,542	63,451	13,022	98	3,078	14,010	38,717	4,702	380,000	549,620	1,708,911	75.7	16.2	
3. 民生費	2,277,178	171,472	243,132	54,030	32,096	1,372	30,880	16,075	105	295,300	844,462	1,432,716	62.9	13.6	
4. 衛生費	1,376,849	11,427	6,444	499	13			7,875	1		26,259	1,350,590	98.1	12.8	
5. 労働費	140,756		46,753		93		57,550				104,396	36,360	25.8	0.3	
6. 農林水産業費	933,032	3,700	158,006		8,940	86	9,163	25,307	9,377	68,900	283,479	649,553	69.6	6.2	
7. 商工費	713,233	232	70,464	101		1,386	4,874	28,783	417	7,200	113,457	599,776	84.1	5.7	
8. 土木費	1,279,684	61,134	81,222	36,712	12	555		1,174	466	201,700	382,975	896,709	70.1	8.5	
9. 消防費	563,377							224			224	563,153	100.0	5.3	
10. 教育費	1,178,391	66,380	41,657	8,924	984			11,543	22,510		151,998	1,026,393	87.1	9.7	
11. 災害復旧費	2,064											2,064	100.0	0.0	
12. 公債費	2,206,219			18,826				18,529			37,355	2,168,864	98.3	20.5	
13. 諸支出金															
歳出合計	13,057,267	346,887	711,129	132,114	42,236	6,477	116,477	148,227	37,578	953,100	2,494,225	10,563,042	80.9	100.0	

第5表 平成21年度一般会計歳出性質別決算額

区 分	歳出決算額	構 成 比	平 成 20 年 度		比 較	
			歳出決算額	構 成 比	増減額	増減率(%)
1. 義 務 的 経 費	5,123,695	39.3	5,386,133	42.7	△ 262,438	△ 4.9
人 件 費	2,386,443	18.3	2,394,116	19.0	△ 7,673	△ 0.3
扶 助 費	531,033	4.1	553,415	4.4	△ 22,382	△ 4.0
公 債 費	2,206,219	16.9	2,438,602	19.3	△ 232,383	△ 9.5
2. 投 資 的 経 費	2,109,050	16.1	2,009,113	15.9	99,937	5.0
普 通 建 設 事 業 費	2,106,986	16.1	1,952,599	15.5	154,387	7.9
補 助 事 業 費	459,181	3.5	600,356	4.8	△ 141,175	△ 23.5
単 独 事 業 費	1,566,028	12.0	1,277,067	10.1	288,961	22.6
県 営 事 業 負 担 金	67,711	0.5	57,518	0.5	10,193	17.7
そ の 他	14,066	0.1	17,658	0.1	△ 3,592	△ 20.3
災 害 復 旧 事 業 費	2,064	0.0	56,514	0.4	△ 54,450	△ 96.3
3. そ の 他 の 経 費	5,824,522	44.6	5,225,978	41.4	598,544	11.5
物 件 費	1,521,836	11.7	1,246,786	9.9	275,050	22.1
維 持 補 修 費	369,671	2.9	274,140	2.2	95,531	34.8
補 助 費 等	1,740,882	13.3	1,944,354	15.4	△ 203,472	△ 10.5
積 立 金	658,221	5.0	559,643	4.4	98,578	17.6
投資及び出資金・貸付金	68,725	0.5	55,285	0.4	13,440	24.3
繰 出 金	1,465,187	11.2	1,145,770	9.1	319,417	27.9
合 計	13,057,267	100.0	12,621,224	100.0	436,043	3.5

図表2 一般会計性質別決算額



第10表 地方債目的別現在高

単位：千円

区 分	平成20年度末現在高	平成21年度借入額	平成21年度償還額			平成21年度末現在高
			元 金	利 子	計	
1. 一般公共事業債	584,370	27,900	141,746	8,012	149,758	470,524
2. 公営住宅建設事業債	377,817		73,733	9,936	83,669	304,084
3. 災害復旧事業債	137,181		27,375	1,536	28,911	109,806
4. 教育・社会福祉施設等整備事業債	209,766		87,673	6,868	94,541	122,093
5. 一般単独事業債	3,377,940	491,600	382,422	48,909	431,331	3,487,118
6. 辺地対策事業債	128,504		21,712	1,656	23,368	106,792
7. 過疎対策事業債	5,927,541	424,000	922,747	77,796	1,000,543	5,428,794
8. 財源対策債	82,972		3,969	1,502	5,471	79,003
9. 臨時財政特例債	16,419		12,931	778	13,709	3,488
10. 減税補てん債	362,803		41,794	4,577	46,371	321,009
11. 臨時税収補てん債	81,749		8,471	1,625	10,096	73,278
12. 臨時財政対策債	4,182,999	643,366	187,907	56,280	244,187	4,638,458
13. 調整債	2,109		2,109	101	2,210	
14. 県貸付金	186,435	9,600	18,792	738	19,530	177,243
15. 公有林整備事業債	217,971		21,654	3,581	25,235	196,317
16. 介護サービス施設整備事業債	444,485		16,109	5,864	21,973	428,376
17. 下水道事業債	6,277		608	298	906	5,669
18. 一般会計出資債	54,537		2,712	1,698	4,410	51,825
合 計	16,381,875	1,596,466	1,974,464	231,755	2,206,219	16,003,877

3. 国民健康保険特別会計決算について

[総括] 国民健康保険特別会計の決算収支状況は、歳入総額2,345,014千円、歳出総額2,233,345千円で繰越額111,669千円となりました。療養給付費は前年度に比べ40,929千円、2.8%の減となりました。この主な要因は、一般被保険者が102人減少したことにより一般被保険者分で25,618千円、2.1%の減となったためであります。今後においても医療費削減に向け保健事業の実施や医療費適正化事業を推進していく必要があります。

第12表 平成21年度国民健康保険特別会計款別決算額

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収入割合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 国民健康保険税	448,316,000	594,734,347	451,957,737	5,452,064	137,324,546	3,641,737	100.8	76.0	19.3	△ 5.7
2. 国庫支出金	571,101,000	570,728,631	570,728,631			△372,369	99.9	100.0	24.3	△ 4.4
3. 前期高齢者交付金	546,691,000	546,691,160	546,691,160			160	100.0	100.0	23.3	18.3
4. 県支出金	90,914,000	100,356,267	100,356,267			9,442,267	110.4	100.0	4.3	△ 14.4
5. 療養給付費交付金	73,580,000	73,580,258	73,580,258			258	100.0	100.0	3.1	△ 49.4
6. 共同事業交付金	241,550,000	241,550,948	241,550,948			948	100.0	100.0	10.3	△ 14.0
7. 財産収入	300,000	300,688	300,688			688	100.2	100.0	0.0	63.2
8. 繰入金	232,393,000	232,392,303	232,392,303			△697	100.0	100.0	9.9	14.0
9. 繰越金	121,223,000	121,223,626	121,223,626			626	100.0	100.0	5.2	△ 6.1
10. 諸収入	6,367,000	6,232,296	6,232,296			△134,704	97.9	100.0	0.3	105.5
歳入合計	2,332,435,000	2,487,790,524	2,345,013,914	5,452,064	137,324,546	12,578,914	100.5	94.3	100.0	△ 3.0

歳出

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行割合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 総務費	55,371,000	54,957,918		413,082	99.3	2.5	△ 10.3
2. 保険給付費	1,446,480,000	1,446,348,879		131,121	100.0	64.8	△ 2.8
3. 後期高齢者支援金等	270,981,000	270,979,572		1,428	100.0	12.1	10.4
4. 前期高齢者納付金等	773,000	770,501		2,499	99.7	0.0	133.1
5. 老人保健拠出金	17,088,000	17,085,671		2,329	100.0	0.8	△ 51.0
6. 介護納付金	103,427,000	103,425,854		1,146	100.0	4.6	△ 6.0
7. 共同事業拠出金	261,979,000	261,977,655		1,345	100.0	11.7	△ 13.5
8. 保健事業費	24,771,000	24,184,211		586,789	97.6	1.1	0.2
9. 基金積立金	50,300,000	50,299,831		169	100.0	2.3	192.7
10. 公債費	2,445,000	2,445,000			100.0	0.1	皆増
11. 諸支出金	1,534,000	869,500		664,500	56.7	0.0	△ 93.4
12. 予備費	97,286,000			97,286,000	0.0	0.0	-
歳出合計	2,332,435,000	2,233,344,592		99,090,408	95.8	100.0	△ 2.7

4. 老人保健特別会計決算について

〔総括〕 老人保健特別会計の決算収支状況は、歳入総額1,551千円、歳出総額1,470千円で繰越額81千円となりました。平成20年4月から新たに独立した医療制度となる「後期高齢者医療制度」が開始され、老人保健制度による被保険者は新たな制度に移行しました。このため平成21年度においては、老人医療受給者に対して平成20年3月以前の過誤調整などの精算が行われました。なお、「老人保健特別会計」は残務整理期間として平成22年度まで継続いたします。

第15表 平成21年度老人保健特別会計款別決算額

歳入

単位：円

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収入割合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 支 払 基 金 交 付 金	136,000	76,248	76,248	0	0	△59,752	56.1	100.0	4.9	△99.9
2. 国 庫 支 出 金	47,000	0	0	0	0	△47,000	0.0	0.0	0.0	皆減
3. 県 支 出 金	11,000	0	0	0	0	△11,000	0.0	0.0	0.0	皆減
4. 繰 入 金	12,000	0	0	0	0	△12,000	0.0	0.0	0.0	皆減
5. 繰 越 金	1,382,000	1,382,038	1,382,038	0	0	38	100.0	100.0	89.1	△85.8
6. 諸 収 入	3,000	93,110	93,110	0	0	90,110	3,103.7	100.0	6.0	△99.1
歳 入 合 計	1,591,000	1,551,396	1,551,396	0	0	△39,604	97.5	100.0	100.0	△99.3

歳出

単位：円

款	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	執 行 割 合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 医 療 諸 費	149,000	30,570	0	118,430	20.5	2.1	△100.0
2. 諸 支 出 金	1,442,000	1,439,286	0	2,714	99.8	97.9	△85.5
歳 出 合 計	1,591,000	1,469,856	0	121,144	92.4	100.0	△99.3

5. 後期高齢者医療特別会計決算について

[総括] 後期高齢者医療特別会計の決算収支状況は、歳入総額215,498千円、歳出総額210,984千円で繰越額4,514千円となりました。
後期高齢者医療制度は、平成20年4月から制度開始となり、歳入の主となる保険料は、年金からの天引きとなる特別徴収、納付書で送付する普通徴収により納付することになっていましたが、平成21年度では、前年度に引き続き保険料について軽減策が実施されたことから、納付にあたって特別徴収と普通徴収の両方が同一年度で生ずる対象被保険者が多くなりました。

第16表 平成21年度後期高齢者医療特別会計款別決算額

歳 入

単位：円

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収 入 割 合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 後期高齢者医療保険料	116,783,000	118,750,400	116,285,900		2,464,500	△497,100	99.6	97.9	54.0	2.0
2. 繰 入 金	86,584,000	86,583,936	86,583,936			△64	100.0	100.0	40.2	9.2
3. 繰 越 金	5,007,000	5,007,164	5,007,164			164	100.0	100.0	2.3	皆増
4. 諸 収 入	7,622,000	7,620,990	7,620,990			△1,010	100.0	100.0	3.5	4.7
歳 入 合 計	215,996,000	217,962,490	215,497,990		2,464,500	△498,010	99.8	98.9	100.0	7.5

歳 出

単位：円

款	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	執 行 割 合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 総 務 費	11,312,000	11,122,108		189,892	98.3	5.3	△4.2
2. 後期高齢者医療広域連合納付金	193,433,000	190,272,636		3,160,364	98.4	90.2	9.0
3. 保 健 事 業 費	8,451,000	8,450,033		967	100.0	4.0	△9.9
4. 諸 支 出 金	1,142,000	1,139,000		3,000	99.7	0.5	皆増
5. 予 備 費	1,658,000			1,658,000	0.0	0.0	—
歳 出 合 計	215,996,000	210,983,777		5,012,223	97.7	100.0	7.9

6. 介護保険特別会計決算について

[総括] 第4期介護保険事業計画初年度の平成21年度の決算状況は、歳入総額1,524,676千円、歳出総額1,514,321千円で、繰越額10,355千円となりました。歳出決算額の約9割を占める保険給付費については、介護認定者及び介護サービス利用者の増加に伴い、対前年度比4.9%増となり歳出決算額全体では、2.9%の増となりました。

第18表 平成21年度介護保険特別会計款別決算額

歳入

単位：円

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収入割合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 保険料	216,513,000	224,971,430	217,135,310		7,836,120	622,310	100.3	96.5	14.2	9.1
2. 使用料及び手数料	1,000	0	0			△1,000	0.0	0.0	0.0	皆減
3. 国庫支出金	395,636,000	395,496,200	395,496,200			△139,800	100.0	100.0	25.9	6.4
4. 支払基金交付金	417,220,000	417,218,000	417,218,000			△2,000	100.0	100.0	27.4	0.5
5. 県支出金	217,618,000	217,547,100	217,547,100			△70,900	100.0	100.0	14.3	3.2
6. 財産収入	69,000	69,869	69,869			869	101.3	100.0	0.0	△39.7
7. 繰入金	245,277,000	245,277,079	245,277,079			79	100.0	100.0	16.1	△1.4
8. 繰越金	5,831,000	5,831,475	5,831,475			475	100.0	100.0	0.4	76.1
9. 諸収入	26,143,000	26,101,450	26,101,450			△41,550	99.8	100.0	1.7	4.1
歳入合計	1,524,308,000	1,532,512,603	1,524,676,483		7,836,120	368,483	100.0	99.5	100.0	3.4

歳出

単位：円

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行割合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 総務費	82,987,000	82,525,202		461,798	99.4	5.5	△17.2
2. 保険給付費	1,392,144,000	1,386,238,741		5,905,259	99.6	91.5	4.9
3. 地域支援事業費	36,381,000	34,768,408		1,612,592	95.6	2.3	14.7
4. 基金積立金	69,000	69,000		0	100.0	0.0	△99.4
5. 諸支出金	11,032,000	10,720,414		311,586	97.2	0.7	145.6
6. 予備費	1,695,000	0		1,695,000	0.0	0.0	-
歳出合計	1,524,308,000	1,514,321,765		9,986,235	99.3	100.0	2.8

7. 農林業集落排水事業特別会計決算について

[総括] 田島地域(針生地区及び田部地区)、館岩地域、伊南地域の農業集落排水施設及び南郷地域(小野島地区)の林業集落排水施設並びに館岩地域(たのせ地区)の簡易排水施設の維持管理運営等を行いました。

使用料調定件数…農業集落排水：937件、林業集落排水：16件、簡易排水：11件

第20表 平成21年度農林業集落排水事業特別会計款別決算額
歳入

単位：円

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収入割合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 使用料及び手数料	48,740,000	54,593,518	49,005,010		5,588,508	265,010	100.5	89.8	22.7	△2.0
2. 繰入金	145,777,000	145,776,131	136,176,131		9,600,000	△9,600,869	93.4	93.4	63.1	9.4
3. 繰越金	1,115,000	1,115,010	1,115,010			10	100.0	100.0	0.5	△11.3
4. 諸収入	1,000					△1,000	0.0	-	0.0	皆減
5. 町債	29,500,000	29,500,000	29,500,000				100.0	100.0	13.7	1.7
歳入合計	225,133,000	230,984,659	215,796,151		15,188,508	△9,336,849	95.9	93.4	100.0	4.7

歳出

単位：円

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行割合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 集落排水事業費	68,779,000	59,000,621	9,600,000	178,379	85.8	27.7	22.7
2. 公債費	154,080,000	154,079,228		772	100.0	72.3	△1.8
3. 予備費	2,274,000			2,274,000	0.0	0.0	-
歳出合計	225,133,000	213,079,849	9,600,000	2,453,151	94.6	100.0	4.0

8. 公共下水道事業特別会計決算について

[総括] 田島地域の公共下水道施設及び南郷地域の特定環境保全公共下水道施設の適正な維持管理に努めるとともに、管渠埋設工事により、整備済面積が約220ha（田島地域約122ha、南郷地域約98ha）となりました。

使用料調定件数…公共下水道：1,117件、特定環境保全公共下水道：556件

第23表 平成21年度公共下水道事業特別会計款別決算額
歳入

単位：円

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収入割合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 分担金及び負担金	3,805,000	11,243,600	3,805,500		7,438,100	500	100.0	33.8	0.9	△6.8
2. 使用料及び手数料	79,910,000	81,716,456	80,010,190		1,706,266	100,190	100.1	97.9	19.6	4.3
3. 国庫支出金	80,000,000	80,000,000	80,000,000				100.0	100.0	19.6	△17.2
4. 県支出金	4,000,000	4,000,000	4,000,000				100.0	100.0	1.0	△17.2
5. 繰入金	174,602,000	174,601,511	165,001,511		9,600,000	△9,600,489	94.5	94.5	40.5	△4.7
6. 繰越金	1,642,000	1,642,406	1,642,406			406	100.0	100.0	0.4	△50.1
7. 諸収入	1,000	6,325	6,325			5,325	632.5	100.0	0.0	△68.2
8. 町債	73,300,000	73,300,000	73,300,000				100.0	100.0	18.0	△17.5
歳入合計	417,260,000	426,510,298	407,765,932		18,744,366	△9,494,068	97.7	95.6	100.0	△8.9

歳出

単位：円

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行割合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 土木費	227,064,000	217,150,066	9,600,000	313,934	95.6	53.6	△14.0
2. 公債費	188,336,000	188,334,527		1,473	100.0	46.4	△2.5
3. 予備費	1,860,000			1,860,000	0.0	0.0	—
歳出合計	417,260,000	405,484,593	9,600,000	2,175,407	97.2	100.0	△9.1

9. 簡易水道事業特別会計決算について

[総括] 栗生沢簡易水道整備事業及び静川簡易水道整備事業を行い、また、各簡易水道の維持管理に努め、給水の安定供給を図りました。

第26表 平成21年度簡易水道事業特別会計款別決算額
歳入

単位：円

款	予算現額 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	予算対比較増減 (B)-(A)	収入割合 (%)			前年対増減比 (%)
							予算対	調定対	歳入計対	
1. 使用料及び手数料	245,480,000	279,265,825	245,402,103		33,863,722	△77,897	100.0	87.9	27.0	△1.4
2. 国庫支出金	49,800,000	49,800,000	49,800,000				100.0	100.0	5.5	72.9
3. 財産収入	47,000	47,509	47,509		0	509	101.1	100.0	0.0	150.6
4. 繰入金	524,726,000	522,582,064	429,122,064		93,460,000	△95,603,936	81.8	82.1	47.2	185.8
5. 繰越金	3,239,000	3,238,623	3,238,623			△377	100.0	100.0	0.4	△20.2
6. 諸収入	366,000	363,952	363,952			△2,048	99.4	100.0	0.0	△63.0
7. 町債	180,300,000	180,300,000	180,300,000				100.0	100.0	19.9	△28.7
歳入合計	1,003,958,000	1,035,597,973	908,274,251		127,323,722	△95,683,749	90.5	87.7	100.0	32.5

歳出

単位：円

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行割合 (%)		前年対増減比 (%)
					予算対	歳出計対	
1. 簡易水道事業費	653,830,000	555,853,345	93,460,000	4,516,655	85.0	61.5	170.6
2. 公債費	347,769,000	347,767,772		1,228	100.0	38.5	△27.1
3. 予備費	2,359,000			2,359,000	0.0	0.0	—
歳出合計	1,003,958,000	903,621,117	93,460,000	6,876,883	90.0	100.0	32.4

10. 水道事業会計決算について

[総括] 水道水の安定供給を図るため、公共下水道工事や土地区画整理事業等に合せて給配水管の布設及び移設工事を実施しました。当年度の損益勘定については、収益的収入151,122千円(消費税抜き)に対し、収益的支出は141,068千円(消費税抜き)で当年度純利益10,054千円となりました。今後は、更なる経費縮減と適切な使用料収入の確保を図り健全な企業経営に努めます。

第29表 平成21年度水道事業会計款項別決算額
収益的収入

単位：円

	予 算 現 額				決 算 額 (B)	予算対比較増減 (B)-(A)	収 入 割 合 (%)		前年対増減比 (%)
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出額に係る財源充当額	計 (A)			予算対	歳入計対	
第1款 水道事業収益	161,705,000	3,451,000		165,156,000	158,010,183	△7,145,817	95.7	100.0	△7.5
第1項 営業収益	151,642,000	2,304,000		153,946,000	146,952,961	△6,993,039	95.5	93.0	△0.6
第2項 営業外収益	10,063,000	1,147,000		11,210,000	11,057,222	△152,778	98.6	7.0	△51.7

収益的支出

単位：円

区 分	予 算 現 額					決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	執 行 割 合 (%)		前年対増減比 (%)
	当初予算額	補正予算額	予備費支出及び流用増減額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	計				予算対	歳出計対	
第1款 水道事業費用	150,863,000	8,590,000			159,453,000	147,448,244		12,004,756	92.5	100.0	△16.0
第1項 営業費用	105,773,000	7,765,000	64,000		113,602,000	102,417,814		11,184,186	90.2	69.5	△9.1
第2項 営業外費用	43,840,000	426,000	118,000		44,384,000	44,382,390		1,610	100.0	30.1	△29.0
第3項 特別損失	250,000	399,000			649,000	648,040		960	99.9	0.4	113.7
第4項 予備費	1,000,000		△182,000		818,000			818,000			-

第4. 基金の運用状況に関する調書（定額運用基金）

1. 土地開発基金

(単位：円)

基金の総額	前年度末現在額		決算年度増減額			本年度末現在額
	401,306,959		555,000			401,861,959
運用状況	区分	前年度末現在額	決算年度中増減額			本年度末現在額
			増加	減少	計	
	現金	266,638,128	10,824,000	14,700,575	△ 3,876,575	262,761,553
	土地	134,668,831	14,700,575	10,269,000	4,431,575	139,100,406
	計	401,306,959	25,524,575	24,969,575	555,000	401,861,959

2. 結婚資金貸与基金

(単位：円)

基金の総額	前年度末現在額		決算年度増減額			本年度末現在額
	5,000,000		0			5,000,000
運用状況	区分	前年度末現在額	決算年度中増減額			本年度末現在額
			増加	減少	計	
	現金	5,000,000	0	0	0	5,000,000
	貸付金	0	0	0	0	0
	計	5,000,000	0	0	0	5,000,000

3. 農林水産業振興基金

(単位：円)

基金の総額	前年度末現在額		決算年度増減額			本年度末現在額
	61,000,000		0			61,000,000
運用状況	区分	前年度末現在額	決算年度中増減額			本年度末現在額
			増加	減少	計	
	現金	41,851,500	7,008,500	4,800,000	2,208,500	44,060,000
	貸付金	19,148,500	4,800,000	7,008,500	△ 2,208,500	16,940,000
	計	61,000,000	11,808,500	11,808,500	0	61,000,000

4. 奨学資金貸与基金

(単位：円)

基金の総額	前年度末現在額		決算年度増減額			本年度末現在額
	148,243,509		0			148,243,509
運用状況	区分	前年度末現在額	決算年度中増減額			本年度末現在額
			増加	減少	計	
	現金	37,050,052	14,365,665	17,716,000	△ 3,350,335	33,699,717
	貸付金	111,193,457	17,716,000	14,365,665	3,350,335	114,543,792
	計	148,243,509	32,081,665	32,081,665	0	148,243,509

第5 地方財政状況調査による資料

(注) この資料は地方財政状況調査(普通会計)の規定により算出したものであり、一般会計の計数等とは異なる。

項 目	係 数		意 義
財 政 力 指 数	19 年 度	0.263	普通交付税算定において、基準財政収入額を基準財政需要額で除したものであり、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた不足分は、普通交付税によって補われる。したがって財政力指数が「1」に近い団体ほど財政力が強く、財源に余裕ができ、弾力的な財政運営が図られる。
	20 年 度	0.248	
	21 年 度	0.235	
	3ヶ年平均	0.249	
実 質 収 支	21 年 度	234,168 <small>千円</small>	形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いたもので、団体の純剰余又は純損失を意味し、財政運営状況を判断する重要なポイントとなる。
単 年 度 収 支	"	△36,142 <small>千円</small>	当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いたもので、その黒字又は赤字額で収支の均衡の状況が見られる。
実 質 単 年 度 収 支	"	219,921 <small>千円</small>	実質単年度収支についての考え方は、単年度収支のそれとほぼ同様であるが、積立金、地方債繰上償還、積立金取り崩しが含まれるため、収支に表れない財政運営の弾力性を見られる。
標 準 財 政 規 模	"	8,982,566 <small>千円</small>	地方団体の標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源ベースでの財政規模を示すもので、通常水準の行政活動を行う上に必要な一般財源の総量を示すものである。
経 常 収 支 比 率	"	87.2	経常的一般財源を経常的経費にどれだけ充当したかを表すもので、その剰余財源が大きいほど、新たな行政需要に弾力的に応じられることができるといえる。(臨時財政対策債、減税補てん債を経常一般財源に加えた比率)
実 質 収 支 比 率	"	2.6	実質収支額の標準財政規模に対する比率であり、財政運営の指標となるものである。
公 債 費 比 率	"	9.4	地方債の元利償還額と地方公共団体の財政との関係において、将来的な財政構造を示す指標となる。
地 方 債 許 可 制 限 比 率	19～21年度の 3ヶ年平均	9.2	元利償還額が多額になり、財政圧迫をもたらすことのないよう、地方債の許可を制限するための指標。

第6 健全化判断比率の状況

単位：%

項目	早期健全化基準	財政再生基準	比率		意義
実質赤字比率	13.52	20.00	21年度	-	一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率 $\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$
連結実質赤字比率	18.52	40.00	"	-	全会計を対象とした実質赤字（又は資金不足額）の標準財政規模に対する比率 $\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$
実質公債費比率	25.0	35.0	19～21年度の 3ヶ年平均	15.4	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率 $\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{元利償還金} + \text{準元利償還金} - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額}))}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$
将来負担比率	350.0		21年度	90.5	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率 $\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$
資金不足比率					公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率 $\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$
上水道事業	20.0		21年度	-	
農林業集落排水事業				-	
公共下水道事業				-	
簡易水道事業				-	